

平成 27 年 8 月 28 日

研究分担者各位

国立がん研究センターがん対策情報センター
がん統計研究部 柴田 亜希子がん登録等の推進に関する法律下におけるがん登録情報の活用に関する研究
(H27 - がん政策 - 指定 - 005)
研究的に集積されてきたがん統計情報による科学的知見に関する調査 (ご依頼)

平素から本研究班にご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、国立がん研究センターがん対策情報センターがん統計研究部では、「がん登録」なくして「がん対策」は成り立たない。「がん対策」を実施しないのであれば、「がん登録」は必要ない。」の信念をもって、データに基づいたがん対策の推進及びがん対策の推進に必要なデータの収集に関する研究を行っております。データに基づくがん対策の推進のシエーマについては、添付の図を改めてご覧ください。

つきましては、本研究班では、全国がん登録の開始を前に、既存の、地域がん登録、院内がん登録並びに学会等運営のがん登録は、それぞれ、がん対策のためのどのような科学的知見を提供するために行われ、成果を上げてきたのかを改めて整理したく存じます。さらに、これまで独立して行われてきたこれらのがん登録同士が、がん登録推進法のもとに連携が推進されることによって、新たに得られる可能性のある科学的知見も合わせて提案できればと考えております。

本年度は、先行して、研究分担者の皆様が関与されている、或いは過去に関与されたことのあるがん登録について、その登録が存在して初めて分かるがん対策のための科学的知見を提供しているか、又は提供できるかを、具体的にとりまとめることを目的に、別添調査票を作成いたしました。

ご依頼ばかりで恐縮でございますが、本研究班の運営にご協力賜りますと幸いです。

なお、班会議において、ご回答内容について簡単に補足でご説明をお願いすることを予定しております。

研究分担者お名前

研究的に集積されてきたがん統計情報による科学的知見に関する調査

調査票

(回答期限：平成27年9月30日)

選択肢のある問については、該当する選択肢を 等で囲んでください。

問 1 がん医療の質の向上等のがん対策を目的として、がんの検診、罹患、診療、転帰等に関する情報を収集、分析し、科学的知見を提供することを主たる目的とする調査研究（がん登録）の運営又は届出に関与されたことはありますか。

いいえ 本調査へのご協力ありがとうございました。

はい 問 2 にお進みください。

問 2 関与されたがん登録の種類を教えてください（複数回答可）。

地域がん登録 問 5 にお進みください。

院内がん登録 問 5 にお進みください。

その他の登録 下記に関与されている（された）調査研究の名称及び実施主体を記入し、問 3 にお進みください。複数関与されている（された）場合、複数ご記入ください。

例. 肺癌登録事業（肺癌登録合同委員会）

- 1.
- 2.
- 3.

研究分担者お名前

問3 問2で回答された調査研究が提供している（提供した）、がん医療の質の向上等のための代表的ながん統計情報を教えてください。

例. 外科切除症例における、亜分類まで含む UICC-TNM 分類（c 分類、p 分類）の割合及び TNM 分類別生存率

- 1.
- 2.
- 3.

問4 問3で回答されたがん統計情報が、その登録が存在して初めて分かるがん対策のための科学的知見であるポイントを教えてください。

例. 正確で詳細な UICC-TNM 分類（c 分類、p 分類）による統計であること

- 1.
- 2.
- 3.

問5 異なるがん登録同士の連携（レコードリンケージ）が可能になれば提供可能な、がん対策に役立つがん統計情報の候補がございましたら教えてください。

以上です。ご協力ありがとうございました。

（回答期限：平成27年9月30日）